



教育学部

教育学部教育学科では2023年4月から幼児教育コースを新設予定。2年次から3コースに分かれ、幼稚園(※)から小学校、中学・高校の保健体育科、特別支援学校と幅広い一種教諭免許状を取得することができます。

※幼稚園教諭一種免許状 = 申請中
(ただし文部科学省における審査の結果、予定している教職課程の開設時期が変更となる可能性があります)

教育学科

入学定員 125名

- 2年次より各コースへ
 - 小学校教育コース P.61
 - 保健体育教育コース P.63
 - 幼児教育コース **NEW** P.65

特別支援教育コース

+ 「小学校教育」「保健体育教育」「幼児教育」の3コースに加えて選択可能

インクルーシブ教育への深い知識と理解を備えた教員の養成をめざす

障がいをはじめさまざまなニーズのある子ども一人ひとりに応じた適切な教育ができる力を養います。共生社会の実現に向けた課題を学びます。



学びのポイント

- ✓ 特別支援学校の教員として必要な専門知識が身につく
- ✓ 発達障がいについて深く学ぶ

授業紹介

<p>特別支援教育論(1年次) 障害のある子どもに対する社会理念の変遷や障害者権利条約の意義を学ぶとともに、映像なども利用してインクルーシブ教育が求められる社会とは何かを考え、一人ひとりのニーズに合った支援方法を考えます。</p>	<p>肢体不自由者の心理・生理・病理(2年次) 肢体不自由児の乳児期から幼児期、児童期にかけての心理と発達を学びます。代表的な疾患と発達における特徴を理解し、疾患が心理的社会的発達に及ぼす影響などについて考察します。</p>
--	---

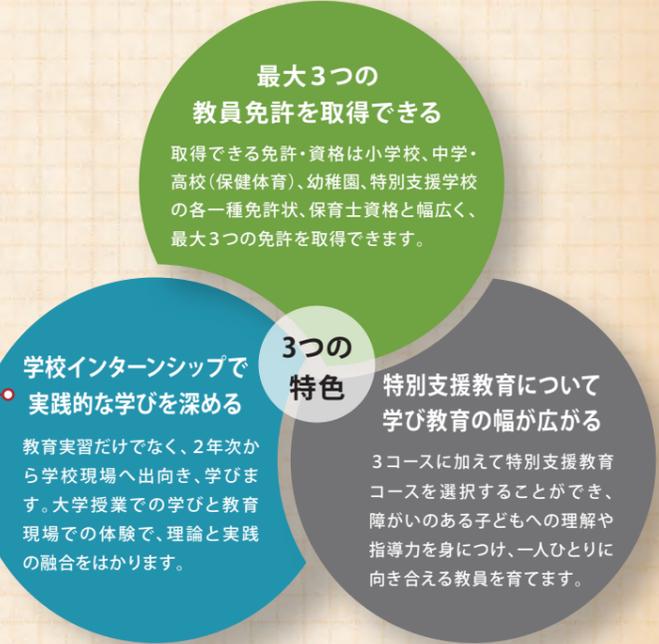
Department of Education

教育学科

教育への熱意と使命感に満ち、
豊かな教養、確かな指導力を身につけた教員を養成。

本学はこれまで、多くの優秀な保健体育教員を輩出してきました。培ってきた体育の専門分野を活かし、体育の専門的要素を備えた教育のスペシャリストを養成します。小学校教育コースでは、子どもと一緒に学び動ける先生をめざし、保健体育教育コースでは、体育と保健に関する専門的知識と技能を備えた行動力あふれる教員をめざします。また、2023年4月から幼児教育コースを新設する予定で、健康で元気な子どもを育む幼稚園教諭、保育士を養成します。さらに、3コースに加えて特別支援教育コースを選択可能で、特別支援教育について学び、児童・生徒一人ひとりに向き合える教員を育成します。

- 小学校教育コース ⇒ P.61
- 保健体育教育コース ⇒ P.63
- 幼児教育コース ⇒ P.65



取得可能な資格 ■ … 所定単位修得で取得できるもの

- **小学校教諭一種免許状**
小学校教育コース・幼児教育コースで取得可能。
- **中学校教諭一種免許状(保健体育)**
保健体育教育コース、小学校教育コースで取得可能。
- **高等学校教諭一種免許状(保健体育)**
保健体育教育コース、小学校教育コースで取得可能。
- **特別支援学校教諭一種免許状**
[知的障がい者の教育に関する領域・肢体不自由者の教育に関する領域・病弱者(身体虚弱者を含む)の教育に関する領域]
幼稚園教諭一種免許状、小学校教諭一種免許状、中学校教諭一種免許状(保健体育)、高等学校教諭一種免許状(保健体育)のいずれかの取得要件を満たしたうえで、さらに必要単位を修得すれば取得可能。
- **幼稚園教諭一種免許状**
= 申請中(ただし文部科学省における審査の結果、予定している教職課程の開設時期が変更となる可能性があります)
全コースで取得可能。
- **保育士資格** [国家資格] ※ (定員50名)
= 保育士養成施設指定計画
定員を超過した場合は幼児教育コース選択者を優先し、さらに超過した場合はGPAの順位により選定
- **レクリエーション・インストラクター** [公財]日本レクリエーション協会認定資格
- **スポーツ・レクリエーション指導者** [公財]日本レクリエーション協会認定資格
- **初級・中級障がい者スポーツ指導員** [公財]日本障がい者スポーツ協会認定資格
いずれも、障がいのスポーツ振興と競技力向上にあたる指導者のための資格。
中級資格取得は10日以上、80時間以上の活動実績が必要。

めざせる将来像

- [学校・教育分野] ● 小学校教員 ● 中学校教員(保健体育科) ● 高等学校教員(保健体育科) ● 幼稚園教諭 ● 特別支援学校教員 ● 保育士
- [生涯スポーツ分野] ● 幼児体育施設 ● フィットネスクラブ ● スポーツ財団法人
- [公務員分野] ● 行政職 ● 警察官 ● 消防士
- [一般企業分野] ● 営業・販売部門 ● 商品企画開発部門 ● 宣伝・広報部門 ● 一般事務部門
- [研究者分野] ● 大学教員

教育学部／教育学科

小学校教育コース



Elementary School Education

実践的な指導力を身につけ子どもの健やかな成長に貢献できる教員をめざす。

小学校教員としての専門性を身につけ、健やかな子どもを育てる力を養います。
子ども一人ひとりに対して適切な心配りができる教員をめざします。

POINT ● 学びのポイント

小学校全教科の基礎理論と指導法を学ぶ
小学校教員として全教科の基礎的理論や実践的指導能力を身につける。児童に信頼される高い指導力と豊かな人間性を養成する。

運動・スポーツの楽しさを伝え、児童の発育に貢献できる教員へ
体育、スポーツ、身体に関する専門知識を有し、児童の体力低下の課題を解決して、学校行事や生徒指導にも積極的に取り組める活動力にあふれた小学校教員をめざす。

特別支援教育の専門知識を身につける
特別支援教育を通して、障がいのある子どもへの理解や対応を身につける。特別な支援が必要な児童を深く理解し、通常学級においても適切に指導できる力を修得する。

先輩からのメッセージ



遠藤 圭一 さん 3年
興國高等学校出身

様々な資格取得をめざして、将来活躍できる幅を広げたい。

小・中・高の教職免許状をはじめ、スポーツトレーナーなど体育大学ならではの資格もたくさん取得することで将来の仕事の幅が広がりたいと思い、大阪体育大学へ。教員免許状を取得するための授業で特に印象に残っているのが「生徒指導論」。教育現場での実例を題材に、先生や生徒たちにはどのような意図があったのかを考察しながら、先生方の経験談を聞くことができる貴重な機会になりました。大阪体育大学では、充実した設備があるだけでなく、様々な経験や実績を積まれた先生方から学べる環境が整っているので、改めてこの大学を選んで良かったと思っています。



特別支援教育を理解している
教員の養成

さまざまな障がいのある児童について理解し、通常の学級とともに学ぶ教育が実践できる知識・技能を身につける。障がいの有無に関わらず、すべての児童のニーズに応じた指導ができる教員を養成する。

保健体育教育に精通した
小学校教員を養成する

体育に関する専門知識を持ち、子どもの体力向上、体力格差の解消に向けた指導ができる力を養う。小中高にわたって系統性を持った体育指導カリキュラムを作成・指導できる実践力を身につける。

体育・スポーツの楽しさを伝え、
健康な生活を指導できる力を修得

学校体育だけでなく、さまざまな教育活動の中で身体を動かす楽しさを知り、運動習慣を身につけさせる教育について学ぶ。児童の基礎的運動能力を高めるため、体育の楽しさを伝えられる力を修得する。

全ての子どもたちの
可能性を引き出す教員を養成する

子供の成長やつまずきの理解に努め、一人一人の興味・関心・意欲を高めきめ細かく指導・支援し、子供たちの知・徳・体を一体的に育むことのできる指導力を身につける。子供たちの生きる力を培うため、自ら学び続ける教員を育成する。

「個別最適な学び」と「協働的な学び」を
指導できる教員を育成する

基礎的・基本的な知識・技能を確実に習得させ、子供たちが学びあい他者と協働した探究的な学習を展開するため、各教科における専門的な知識や指導方法を身につけ、実践的指導力を習得する。

豊かな人間性と人権意識を養う

生徒指導や学級経営について理解を深め、子供たちの思いを共感し、一人一人に応じた指導ができるよう、豊かな人間性を養う。また、人権意識を持ち、社会性と高いコミュニケーション能力をあわせもった教員を養成する。



PICK UP 授業

1年次 2年次 算数科概論 I、II



「数と計算」「図形」「測定」「変化と関係」「データの活用」の領域について、小学校6年間の学習内容を領域別に講義します。また数学的活動については、児童が身につけるべき内容とも照らし合わせ、その考え方や取り入れ方について理解を深めます。

4年次 ICT活用教材研究



GIGAスクールで始まった1人1台の端末を使った新しいICT活用の教育に対応し、4年次にはこれまでの学習を活かし、より良い授業づくりができるようICT活用の理論を学び、1人1台のタブレットを使った実践的な授業づくりに取り組みます。

2年次 体育科概論

教育課題と体育科の役割について理解するとともに、体育科の目標と基本的な内容及び各領域における技術的な課題について理解できるようにします。生きる力をはぐくむことや、学力、教育の情報化において、現状の課題を把握することができるようにします。

3年次 教科教育法(英語)

小学校英語教育について、言語習得のプロセスを学び、教室で子どもに英語を教えるための4技能を身につけ、具体的な活動や指導技術を修得します。ワークショップや模擬授業などの演習を多く取り入れて演習形式で授業を進めていきます。

PICK UP セミナール



神山 真一 ゼミ

様々な角度から焦点をあて、理科授業の改善にむけた研究を進める。

本ゼミでは、主に小学校理科授業の改善を目指して研究しています。具体的には、理科授業の方法論に焦点を当て文献調査し、授業作りを行っています。特に、科学を社会的な知の構築過程と捉え、その営みを児童が体験できるように、自然現象に働きかける際の指導法、自然現象を児童が科学的に説明する際の支援等(アーギュメント※指導を含む)について研究しています。
※アーギュメントとは、「事実と理由付けを提示しながら、自らの主張を相手に伝える過程を指す」と解説されている(国立教育政策研究所, 2016)。



保健体育教育コース



Health and Physical Education

保健体育の専門知識と優れた指導力で生徒一人ひとりの課題解決に向きあう。

体育のそれぞれの運動についての的確な指導ができるのはもちろんのこと、運動が苦手な子どももスポーツを楽しめるようアプローチできる教員をめざします。

POINT

● 学びのポイント

保健体育の高い専門性を身につける

体育大学としての強みを活かし、保健体育とともに、さまざまなスポーツや身体に関する専門知識を学ぶ。生徒に信頼される高い指導力と豊かな人間性を養成する。

アダプテッド・スポーツを理解する

障がいのある人や幼児から高齢者、体力の低い人も参加できる「アダプテッド・スポーツ」を理解し、実践的アプローチの方法も身につける。

特別支援教育の専門知識を身につける

特別支援教育を通して、障がいのある生徒への理解や対応を身につける。特別な支援が必要な生徒を深く理解し、通常学級においても適切に対応できる力を修得する。

先輩からのメッセージ



本多 香琳さん 3年
岡山県立津山東高等学校出身

体を動かす楽しさを通じてすべての子どもたちを笑顔にしたい。中学生のときに出会った先生がきっかけとなり、保健体育の教員をめざすようになりました。浜上洋平先生の「保健体育科教育法」の授業では、保健体育の教員をめざしていくうえで必要となる知識や指導案作成について学ぶことができました。ポイントを細かく指導してくださったので、教育実習に行った際の指導案作成に役立てることができました。今後は、障がいの有無に関わらずすべての子どもたちが成長でき、体育を通して運動が楽しいと思ってもらえるような環境をつくることのできる先生になれるように頑張りたいと思います。



特別支援教育を理解している教員の養成

さまざまな障がいのある児童について理解し、通常の学級でも学ぶ教育ができる知識・技能を身につける。障がいの有無に関わらず、すべての生徒のニーズに応じた指導ができる教員を養成する。

「生きる力」を育成する教員の養成

生徒に対し、教科に関する専門的な知識の他に知・徳・体のバランスのとれた「生きる力」を育成できる指導力を身につける。自らの指導力を高め、学び続ける意欲ある教員を養成する。

体育と保健の高い専門知識を有した教員を養成

体育大学として、保健体育に関する専門知識や技術が高度であることはもちろんのこと、アダプテッド・スポーツの高度な知見と実践的アプローチを修得し、推進していける能力を養う。

確かな学力を身につけ生徒の能力を引き出せる教員へ

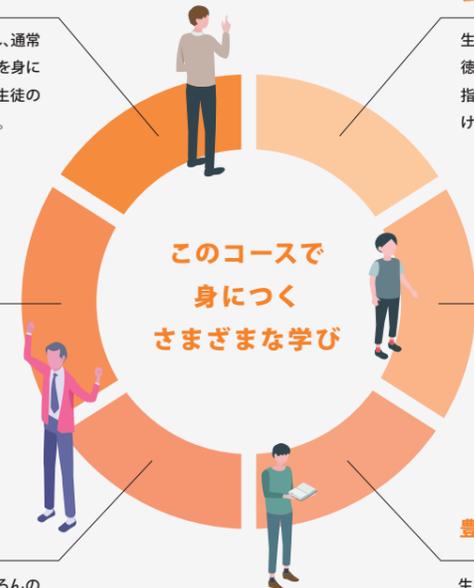
保健体育の教科指導における知識・技術を身につけ、学習活動や課題探求型の学習、新たな学びを展開できる実践的指導力を修得する。生徒指導、学級経営などについても理解を深める。

幅広い体育種目に精通した体育教員を養成する

自ら行ってきた競技の専門性の高さはもちろんのこと、学校教育において求められる体育種目全般について、知識と技術を高め、それらの指導的的確に行える教員を養成する。

豊かな人間性と人権意識を養う

生徒の思いを理解・共感し、適切に指導できるよう、豊かな人間性を養う。また、人権意識を持ち、常識や教養などの社会性や高いコミュニケーション能力をあわせ持った教員を養成する。



PICK UP 授業

2年次 保健体育科教育法Ⅰ、Ⅱ



中学・高等学校の保健体育に関する基本事項や、保健授業づくりの理論について理解を深めるとともに、実践的な教科指導力を身につけます。特に、学習成果の見込めるよい体育授業の立案・設計に必要な教材解釈力を養います。

3年次 アダプテッド・スポーツ実習



アダプテッド・スポーツの実践に参加し、それぞれの現場での参加者のニーズやスポーツを実施するにあたっての配慮点などを体験的に学習します。また、これまでに学んだ知識を応用して指導する力を身に付けます。

3年次 ニュースポーツ

未知のスポーツに取り組むことで、頭と身体を同時に使って考えることを試みます。人数・天候・施設などの条件に応じて出来るだけ多くの種目を紹介し、生涯スポーツを楽しむための知識・技能・自信を身につけながら学習します。

学校インターンシップ実習(中等)

大学で学んだ知識や理論を中学校・高等学校現場での実体験に活用します。アシスタントとして授業にかかわることや教材の準備、休み時間や放課後の生徒との対応、校務の実務や環境整備など、教育実習では学べない仕事を体験することで教員の職務内容を理解します。

PICK UP ゼミナール



浜上 洋平 ゼミ

体育教師に必要な知識と指導方法を研究。

主な研究領域は「Physical Education Teacher Education(体育教師教育)」。養成、採用、研修のうち、養成に主眼を置き、教員養成段階の大学生に対する知識やスキルの効果的な習得およびその指導方法の解明をめざしています。ゼミでは近隣の小学校を訪問し、子どもたちの学習成果を保證する体育授業研究などを行っています。例えば水泳授業に水中カメラを用いたフォームを観察する学習機会を取り入れることによる泳技能向上の検証や走るフォームとペース配分に着目した長距離走の授業の効果検証などを実施しています。

水上競技部女子監督



教育学部／教育学科

NEW

幼児教育コース

2023年度開設予定

※今後、開設時期等が変更になる場合があります



Preschool Education

健康で元気な子どもを育み、遊びの中で体作りを担える人材を育てます

健康で元気な子どもを育み、遊びの中で体作りを担える幼稚園教諭や保育士などの人材を育てます。運動が得意でない学生も、充実したカリキュラムで子どもへの運動の指導力を高めます。最大3つの教員免許状の取得が可能。特別な配慮が必要な子どもを支える理論や知識なども学び、目の前にいる子どもの様々な実情に応じて対応できる教育者としての資質を養います。

POINT

● 学びのポイント

人を教える土台の理念・知識をしっかり学習

幼児から高校生までの免許を出す教育学部だからこそ、教職基礎科目・専門科目が極めて充実。教育の土台となる理念や知識をしっかり学ぶ。

体作りに必要な体育理論・指導の学習が充実

体育大学の教育学部の特性として体育実技や指導理論の授業が多数あり、選択が可能。自分の技能ではなく、子どもたちへの指導能力を養成する。

特別な配慮が必要な子どもを支援する力を育成

特別支援教育の専門科目やアダプテッド・スポーツの実習を通じ、特別な配慮が必要な子どもを支援する理論、知識、技能を深く学ぶ。

教育学部の先生に聞いてみた!

ちっちゃな子どもを教えることに興味がある人を歓迎します

社会構造の変化で共働きの家庭が多くなり、乳児のころから保育所や認定こども園に預けられるケースが急増しています。乳幼児の指導を担う人材へのニーズは増すばかりですが、保育士や幼稚園教諭の不足は深刻です。

このため、大阪体育大学教育学部は幼稚園教諭の免許や保育士の資格が取れる幼児教育コースを、2023年度から新設する予定です。

学園の附属幼稚園と連携できる利点を最大限生かします。また、地元の熊取町など泉州地域や和歌山県の幼稚園・保育所がとても好意的に実習を受け入れてくださり、地域の熱い期待を強く感じています。

幼稚園などでは、子どもと一緒にからだを動かして遊ぶ機会が多あります。新コースでは、スポーツ体育系の専門科目が豊富な本学の特性を生かし、元気な子どもを育み、子どもの体作りを担える人材を養成します。

子どもと関わる仕事にあこがれる女性や男性の中には、運動が苦手な方もみえますと思いますが、本学では運動が得意でなくても子



どもの運動を指導する能力を身につけるカリキュラムがとても充実しているので、安心して入学してください。

幼稚園+小学校+特別支援など、最大3つの免許を取得可能

本学では小学校、中学・高校の保健体育科、特別支援学校教諭の一種免許状の取得も可能。その幅広さは全国屈指で、最大3つの免許を取得することができます。幼稚園+小学校+特別支援学校の免許を取得して、低学年の児童の特性を理解し特別な配慮が必要な児童への対応ができる教員を目指すなど、目の前にいる子どもの様々な実情に対応できる教育者を養成していきます。

教育学部
学部長

植木 章三



取得できる資格・免許

- 幼稚園教諭一種免許状 ※申請中
(ただし文部科学省における審査の結果、予定している教職課程の開設時期が変更となる可能性があります)
- 保育士資格 ※保育士養成施設指定計画中

- 特別支援学校教諭一種免許状
(知的障がい者の教育に関する領域・肢体不自由者の教育に関する領域・病弱者[=身体虚弱者を含む=]の教育に関する領域)

- 小学校教諭一種免許状

カリキュラム

●…卒業必修科目 ※科目名、カリキュラムは2023年度入学生用に開設を予定しているものであり、変更される場合があります。

Table with 4 columns (1st to 4th year) and rows for Basic Subjects (基礎科目), Specialized Subjects (専門科目), Career Subjects (キャリア科目), and Special Support Education Course (特別支援教育コース).

[教授]

- 石塚 真子 音楽教育学 民俗音楽
植木 章三 公衆衛生学 応用健康科学 アダプテッド・スポーツ科学
蛭谷 みさ 国語科教育学 学級経営論 学校経営論
岡崎 均 社会科教育学 情報教育 歴史教育
加藤 良徳 日本語表現法 日本語学(書記史)
金子 勝司 レクリエーション 健康社会学
岸田 正幸 教育学(カリキュラム論、学習指導論、教育行政、教員養成)
教科教育学(国語科教育学)
竹内 亮 理学療法学 アダプテッド・スポーツ 運動処方
中川 一彦 算数教育学 数学教育学
藤井 茂樹 特別支援教育 発達障害学
藤原 彰子 特別支援教育
八木 秀文 教育方法学(授業研究、授業論、生活指導論、学習集団論、カリキュラム論など)
吉美学 教諭としての指導力を高めることに関する研究
学校力の向上に関する研究

[准教授]

- 神山 真一 教育学 理科教育 科学教育
曾根 裕二 アダプテッド・スポーツ
特別支援教育(主に肢体不自由)における保健体育
教育哲学 教育思想史 道德教育学
高宮 正貴 教育心理学 生理心理学 特別支援教育
土田 幸男 ワーキングメモリの個人差に関する研究 心理アセスメント
浜上 洋平 体育科教育学 スポーツ教育学

[講師]

- 栗田 昇平 体育教育学
吉田 雅子 英語教育学 第2言語習得論 道德教育



2022年4月1日現在